



勝山中学校区 保小中合同避難訓練(引き渡し)

勝山中学校・勝山小学校・西浜小学校・富士豊茂小学校・足和田保育所・富士ヶ嶺保育所



教室前の廊下で引き渡し、勝山中



教室で引き渡し 西浜小



児童を一か所に集めて順番に
引き渡し 富士豊茂小

勝山中学校区で、保小中合同避難訓練が実施されました。今回は富士山噴火に備え保護者が子どもを学校に迎えに行く訓練です。「勝山中学校区の保小中学校が合同の引き渡し訓練を行うことで、より安全で、より確実な引き渡し方法について教職員・保護者・児童生徒一人一人が自分事として考える機会とする。」「町地域防災課や町教委学校教育課とも連携して訓練を行う。訓練後に各関係機関との連絡調整の方法について意見交換を行うことで、今後のより円滑な連絡方法を探る。」ことをねらいとしています。噴火警戒レベルは1から5に区分されています。「レベル3以上が発令された場合、町内小中学校児童生徒は引き渡し」としてあります。

今回は「防災アプリでレベル3に引き上げられたという情報を入力⇒防災アプリと各校のメールを使って保護者に情報を発信⇒子どもを迎えに来てもらう」という流れです。これは、実際を想定しての保小中合同の訓練のため、**複数の子どもがいる保護者にとっては迎えに行く順番を考えるきっかけになった**ようです。

勝山中学校の学区はとても広く、「命を守るための行動」を合同で確認しておく必要があると考え、訓練を実施したということ



です。これは、勝山地区に限ることではありません。どの地域でも同様の訓練の必要性を感じます。



保護者がグラウンドに集合、その後、教室前で順番に引き渡し 勝山小

「もっと楽しい体育授業で体カアップ!」事業 西浜小学校

西浜小学校で「もっと楽しい体育授業で体カアップ!」事業が行われました。これは、体カテ



講師の皆様

ストの結果からボール投げの記録の低下が続いていることを受けて、子どもたちの投げ力を高めるために企画されたものです。当日は、山梨県教育庁保健体育課 主幹・指導主事 清水宏次先生とともにクラブ富士山の中村剛さんと梶原弘光さんが1～6年生の子どもたちに正しい投げ方



正しい投げ方の指導

を教えてくださいました。「ペットボトルたおし」「的あて」「かご入れ」「遠くまで投げる」などゲーム感覚で楽しみながら投げ方を学んでいました。何度も繰り返し投げているうちに、体全体を使って強いボールが投げられるようになっていきました。

終わりの会では、「ボール投げの色々なことが知れて良かったです。どれも楽しかったです。」という感想が発表され、子どもたちが投げる運動を楽しみながら意欲的に行ったことが伝わってきました。生活の中では、遠くに投げるような経験が少なくなっている子どもたち。今回の事業で学んだことをこれからの学校体育や生活の中で生かしていくことが期待されます。



まとあてワールドを楽しむ子どもたち

第一回運営協議会 貴重なご意見をいただきました

第一回運営協議会を開きました。委員長である小石川浩校長先生に座長を務めていただき、中身の濃い話し合いを行うことができました。これからも町教育センターでは、町の教育のために様々な事業を展開していくことが確認されました。



主なご意見

- ・河口湖新倉掘抜きの史跡館が閉館の危機に直面している。子どもたちの学習に欠くことのできない貴重な場所である。存続できるようこの運営協議会として要望していくことが確認された。
- ・教育相談件数が増えている。相談員 2 名という少ない人数で、試行錯誤しながら個に応じた対応を行っている。学校に行けない子どもたちの安心できる居場所として、また、再登校に向けエネルギーを充てんする場として、教育センターの役割は非常に大きい。
- ・富士山学習はこの町を愛する子どもたちを育成することを大きな目的として行われている。富士山科学研究所や町防災課との連携で充実した研究が行われ、現場に生かされている。今後も研究を深めていきたい。
- ・少ない人数で様々な事業を行っているため、負担が大きい。職員の増員を要望していくことも考えていく必要がある。



PTA代表の皆様からは、教育センターの活動があまり保護者に伝わっていない現状があることのご指摘をいただきました。教育センターとしても真摯に受け止め、改善を図ってまいります。

*改めてのお願いになりますが、保護者へのセンターだよりの配付をお願いいたします。

